

第6次総合計画政策03 健康長寿・福祉

誰もが自分らしく すこやかに生活できる まちづくり

総合福祉センター改修工事 助成事業

新規

2,760万円

福祉活動の拠点である総合福祉センターの利便性の向上を図るため、センターを運営している社会福祉協議会に建物の改修工事（トイレ、出入口スロープ改修など）にかかる費用を助成します。

障がい者支援センター 大規模改修事業

新規

1,681万円

障がい者福祉施設である障がい者支援センターの収容能力と機能性向上を図るため、入浴施設の整備や活動スペースの増設などを行います。

健康づくりインセンティブ （健康ポイント）事業

新規

437万円

生活習慣病の予防や健康増進のために、市民の健康づくりに対するポイント制度を設けることで、健康づくり活動のきっかけとし、また継続的な活動を応援します。

子ども医療費助成事業

拡大

3億9,755万円

子どもたちの健康を守るとともに、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、小学6年生までを対象に通院医療費の助成を行っていますが、本年10月から助成対象を中学3年生までに拡大します。

地域密着型サービス拠点等施設 整備事業

1億7,069万円

高齢者の増加に伴い、地域でサービスを提供する施設を更に充実させるため、公募により選定された事業者に対し、施設整備費用などを補助します。

地区地域包括支援センター 運営事業

1億319万円

市内4地区に設置した地区地域包括支援センターにおいて、高齢者に関する相談からケアプラン作成まで、地域に身近な場所で総合的に対応できる体制を整え、高齢者福祉の更なる充実を図ります。

